

施工要領書

複層ビニル床タイル 標準施工方法

主な特徴

- バインダー（粘結材）はビニル樹脂と可塑剤および安定剤からなり、そのバインダーの含有率が30%以上のものが複層ビニル床タイルです。

施工時の取扱い

- コンポジションタイルに比べバインダーの量が多く、温度変化の影響で伸縮しやすく注意が必要です。

施工性

- 温度による伸縮に配慮して施工し、接着剤は指定品を使用してください。

（例：457角の場合 10℃で 0.5mm 伸縮：貼り付け前での測定値）

現場室温が低い場合は施工が困難になりますので、施工現場を暖め、タイルも柔らかくしてから施工します。また冬期はタイルが縮んでおり、詰めすぎないようにして貼り付けてください。

保管と仮敷き

- 平滑な場所で水平に置き 60cm 以上の高積みは避けてください。
- 冬期の場合は特に室温を上げて暖かい環境下でタイルを馴染ませます。

下地と施工条件

- 床仕上げの良否は下地によって決まります。
- 下地が悪いと床材の仕上がりが悪くなり、各種クレームのもとになります。

施工環境

- 材料および接着剤に適した施工の環境に注意します。

接着剤

下地の種類や現場の施工する場所、および施工する時期によって決定する必要があります。

- 一般工法
ベンリダイン PC-2 (BB-576)、AR (BB-516) をご使用ください。やむを得ず低温時に施工する場合は、WPX (BB-479)、EP-300 (BB-584) をご使用ください。
- 耐湿工法
ベンリダイン WPX (BB-479)、EP-300 (BB-584) をご使用ください。
- 止水工法
壁際のとり合い部がソフト巾木の場合ベンリダインパーフェクトシームジエルチューブ入り (BB-394)、木巾木の場合 HS シール (BB-553~555、BB-562~564、BB-574) を選びます。
- 壁面工法
ベンリダイン WH (BB-606) をご使用ください。

※接着剤の詳細につきましては各コードにて接着剤情報検索をご覧ください。